

自動車部品新技術 デンソーにPR

三遠南信クラスタ推進会議次世代輸送用機器産業クラスタープロジェクトは8日、地域に集積する新しい技術や工法を大手自動車総合部品メーカーのデンソーに売り込む展示商談会を愛知県刈谷市の同社本社で開いた。次世代車や低燃費車などの開発で競争が激化する中、販路開拓や競争力強化を図る狙い。



デンソー関係者に自慢の技術売り込む展示商談会
 〓愛知県刈谷市のデンソー本社

メージテック(同市中区、菅井司社長)はエックス線力メラを製造ラインに組み込み、樹脂やアルミ製部品の内部を全量検査する装置を紹介した。

デンソー側からは約300人が参加。山口学デ

三遠南信クラスタ推進会議

競争力強化へ商談会

デンソーが関心を寄せ、員らに、自社の技術の高さをアピールした。

①小型化・軽量化技術 ②次世代車対応技術③異分野先端技術の3分野で、提案能力を持つ32社が展示ブースを構えた。遠州地域からは19社が出展。設計や開発、調達などを担当するデンソー社

員らに、自社の技術の高さをアピールした。国本工業(浜松市東区、国本幸孝社長)は、複数部品を組み合わせて形成していたパイプ状の部品を一体加工することによって、軽量化や品質向上を成している。パイプ状の部品を一体加工することによって、軽量化や品質向上を成している。パイプ状の部品を一体加工することによって、軽量化や品質向上を成している。

先と同時に信頼関係を築ける絶好の機会」と期待を寄せた。